

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092500020		
法人名	特定非営利活動法人中部日中友好手をつなぐ会		
事業所名	グループホーム大地		
所在地	長野県下伊那郡阿智村駒場703-1		
自己評価作成日	平成 26年 11月 28日	評価結果市町村受理日	平成 27年 1月 13日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaisokensaku.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2014_022_kani=true&JizyosyoCd=2092500020-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 12月 9日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

温暖な南信州で生まれ育った方が、見慣れた風景の中で安心してゆったり暮らせることができるよう、支援します。又中国残留婦人の帰国者の受け入れも積極的に行っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

「山と谷に育まれた南信州の自然の中、ゆっくりのんびり一緒にをモットーに暮らしていけるよう支援します」というホームの理念の一つにあるように開設から8年目を迎えてもそのスタンスは変わらず村内からの9名の利用者と職員が寄り添って暮らしている。指定を受けた法人から委託された会社が管理・運営しているが、今年度新しく採用された職員も介護の経験が豊かで「常にやさしいまなざしと想像力・観察力・洞察力を持って行動します」というホーム理念への順応も早く、自らの経験からホームに役立つことを積極的に提案し、他の職員もそれを受け入れている。役場からの働きかけで村内の四つの福祉施設で災害時の防災協定を結んだり、運営推進会議に利用者の住居地元の民生委員に参加していただけるようになり、地域や村民、公共機関関係者等にも当ホームの認知度が高まり親しく交流できるようになっている。この1年の間に2名の利用者の入れ替わりがあり自立度の高い方が増えている。ホームの掲示板には五平餅づくりやほうば寿司づくり、流しそうめんなどに勤む利用者のスナップ写真が貼られており、利用者が培ってきた南信州の伝統食を初めとした地域の習わしを大切に、職員が教わりながら楽しみ引き継ごうとしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない